

トラック4

キャラクター感：警戒心が解けてきて、いつも通り[※]の搾精のような感覚

プレイ内容：オナホコキ、嘘オホ（甘め）

このトラックではオホ声はゆるめの演技を想定しています。

【位置：中 距離：中】

……どもです、お兄さん。

搾精予定の通知が来ていたと思いますが……。

はい、ありがとうございます。

ではお邪魔します。

SE:ドアを開け部屋にはいる

【位置：やや左】

んっ。

お兄さんの部屋、先日よりも綺麗になったような気がします。

またあのソファー使ってもいいですか？

今日もここに来るまでに疲労が溜まってしまつて……。

ありがとうございます。

SE:改音

ふう……。ふかふか。

これ、やっぱり好きです。

お兄さんも、こちらに来てください。

【位置：やや左 距離：近】

先日はここにしましたんですね……

少し、精液と汗が、染み付いている気がします。

【位置：中】

ふう。

……それで、本日も搾精をしようと思うのですが……。

今回はこちら。

女性器を模したおもちゃ。

えと、オナホール？です。

……はい。オナホール。

というのも、初めに危惧されていた……

拒絶反応が見られなかったということで、今後はより効率の高い搾精方法……。

私の、おまんこを使う予定ですが……。

いきなりおまんこに挿入するとなると、刺激で死んでしまう可能性も考えられますので……
手はじめに、このオナホールを用いた搾精方法を取ることになったんです。

お兄さんが亡くなってしまったら、せつかく覚えた知識も無駄になってしまいますし……。
相手が誰であれ、悲しくなりますので……。

……ん。

じゃ、しますか。

服を脱いでもらえますか？

その間に私は、このローションを注入していますので。
はい、お願いします。

【位置：やや左】

（独り言のように、小さめで）

んっ。たしかこのくらいの量で……。
へえ……。

これはなんだか変な感触……。

すぐくヌメヌメしてて、

一度中に入れた指が底なし沼のように沈んでいきます。

（ハハハ）

SE:服を脱ぐ音

【位置：中】

ん……。

脱げましたか？

んっ……。

おちんぼも、すでに大きく……。

【すこしだるそうに】

そんなにがつつかないでください……。

今、入れてあげますから……。

はぁ……。

それじゃ、失礼します。

【(っ)まづ】

んっ……。

入りました。一番奥まで……。

SE:オナホ挿入音

どうでしょうか？

ふう。

気持ちよさそうな顔、奥にいらただけなのに。

ん。満足していただいているようで安心しました。

手などと違って……

形状が自在に変わったり、直に反応を感じられるわけじゃないので、心配してました。

それでは、このまま、動かします。

【位置：やや左】

【ゆっくり】

んっ……。

シロ・シロ・シロ・シロ。

【(っ)まづ】

速度もこのくらいで良いですね。

こちらの方は大体分かってきました。

ゆっくり、撫でるような優しさで………。

……ん。良かったです。

【位置：中】

お兄さん、いつもの。

ふうー、ふうーって、鼻息が、すごいです。

この気持ち悪いのも、いい加減慣れてきました。
慣れって怖いですね。

私としても、気持ちが良いに越したことはないの。

そう、分かりやすい反応をしてくれるのは、助かっているのも事実ですが。

そういえば、これ。

今日の為にられた特注品なんです。

人間の技術じゃつくれない、私たちだけの……。

中のヒダヒダ、感じますか？

こう……んっ、前後に動かすたびに絡みついてくるの。

お兄さんのおちんぽを中心に、全体から撫で回される感覚。

それに、先ほど試してみてもびっくりしましたが、このバキューム力……。

一度でも入れたものを決して離さないかのように、

奥へ奥へ吸い込まれるような感覚……。

私が試したのは指ですが、お兄さんのように、

弱い部分を入れると刺激が、少し強すぎるでしょうか。

【位置：左 距離：密着】

おちんぽ、引き抜かれちゃいそう？

すごい顔になってますよ。

頑張って耐えてください。

実際におまんこでセックスをする時は、更に強い刺激となりますから。

【位置：やや左 距離：近】

ん。でも心配しないで大丈夫です。

今回の私の具象化能力で顕現しているものなので。

搾精が終わり次第、お兄さんのおちんぽが解放されます。

とはいえ、これはトレーニングですから。

それを自覚して、甘えずに。

自分の意思でピストンできるようになってください。

んっ……。

こちゅこちゅ、こちゅこちゅ……。

【位置：中】

ええ、そんな感じに……。

最初に会った時から成長してて助かります。
ん。その鼻息はご健在のようですが……。

それから、一番奥……。

んっ……。この辺でしょうか……。

ここに、少し突起があるのが分かりますか？

……はい、そうです。

ツブツブとしたいいくつかの突起物。

一度、それに目掛けておちんぼを押し当ててみてください。

【位置：やや左】

ん。おちんぼ、オナホールの中で大きくなりました。
どうやら効果を感じているようですね。

これ、サキユバスの愛液です。媚薬効果入りの。

本物のおまんこのように、子宮を突くたびに愛液が分泌される仕組みになってるんです。
刺激が強いかと思いますがこらえてください。

しっしっ、しっしっ……。……。

そろそろ、このオナホールにも慣れてきましたか？
ん。なら……。

【位置：左 距離：密着】

アドリブ：（耳舐め20秒やさしめ）

はぁ……

【位置：やや左 距離：近】

お兄さん、これ。好きですよね。

先日の漫画から、他の作品でも勉強したんです。

その、音声作品……？とか。

ん、ま。搾精効率を上げるため、ですが。

急がば回れが私のモットーなので。

それにいくつか面白いものも……。

【位置：左 距離：密着】

アドリブ：（耳舐め20秒やさしめ）

はあ……

【位置：やや左 距離：近】

ええ。はい。

淫語も喜ぶと思いましたので、本日は多めにします。

違和感ありましたか？

ん。ならよかったです。

私にはいまいち、何が良いのかも分からなかったので。

作品の台詞を参考にしています。

……ん。

おちんぼシコシコ、おちんぼシコシコ。

【位置：左 距離：密着】

あーん……

アドリブ：（耳舐め20秒やさしめ）

はあ……

【位置：やや左 距離：近】

ん……。

おちんぼ、オナホの中でぐいぐいと大きくなりました。

ふう。

やっぱり、淫語が好きなんですネ。

それに、耳も……

おちんぽもサキュバス媚薬で浸され、全身が快楽漬けにされているからでしょうか。
ここまで大きくなると、表層が広がって中が透けて見えますね……。
んっ……。

ゴツゴツ・ゴツゴツと、子宮を模した突起物におちんぽが当たる様子……。

【位置：左 距離：密着】

あーん……

アドリブ：（耳舐め20秒やさしめ）

はぁ……

★以降、射精まで、台詞は有声音囁き：左

（何気なくの発言に反応され困惑する）

私のおまんこが侵されている様子、なんだか変な気分です。

……えっ？

ああ。はい。

言い忘れてましたか。

これ、このオナホ。

私のおまんこをスキャンしたのになってるんです。

なので、より効率的で実践的な……

……ん。

お兄さん、今までで一番大きくしています。

どうしました？

私の、だから興奮したんですか？

……えと。

たしかに、私達の関係は今までよりも密接にはなりますが、

それはあくまでこの政策のため。

変な感情を抱かないでください。

あーん……

アドリブ：（耳舐め20秒やさしめ）

はぁ……

まあ。

それで射精が近づくというのなら、妄想程度には構いませんが……。

あーん……

アドリブ:(耳舐め20秒やさしめ)

はぁ……

ふう……。

お兄さん。

腰をへこへこし始めました。

私のだと分かって打ち付けなくなったのでしょうか。

アドリブ:(耳舐め20秒やさしめ)

ふう……。

ま、良いですよ。

そうやって、自分が気持ちよくなるための腰振り、続けてください。
オナホールがずれないように、支えておいてあげますから……。

耳舐めも、引き続き……。

あーん……

アドリブ:(耳舐め20秒少し激しめ)

はぁ……

ただ、これだとお兄さん的にはリアリティが足りないでしょうか……。

ん、じゃあ。

私も、おちんぽが奥にあたる度に喘いであげます。

お兄さんが好きなような誇張された声で……。

あーん……

アドリブ:(耳舐め20秒少し激しめ)

はぁ……

アドリブ:(右耳ゆるいオナ声20秒)

どうです?これ。

お兄さんとの共鳴度があがって、

脳に語りかけることができるようになったんです。

まあ、分身までは出来ないのですが、このような使い方しか出来ませんが。

あーん……

アドリブ:(耳舐め30秒 少し激しめ)

はぁ……

アドリブ:右耳ゆるいオホ声20秒

こんな声、出したことがないので……。

満足してもらえるなら、いいのですが……。

★以降、耳舐めは深めで、少し激しめ

あーん……

アドリブ:(耳舐め30秒 激しめ)

はぁ……

アドリブ:右耳ゆるいオホ声20秒、すこし早める。

……ん。

腰振りも激しくなりました……。

私のもこうやって、激しくされてしまうのでしょうか……。

あの。本物とするときはもう少し優しくお願いします。

痛いのは怖いので。

アドリブ:(耳舐め30秒 激しめ)

はぁ……

アドリブ:右耳ゆるいオホ声20秒

それに、オナホールの中……。

しゅこしゅこ音だけでなく、水音が混じったような音もしてきました。

我慢汁でしょうか。

この中に入れてると、いつもより音がはっきりと聴こえます。

あーん……

アドリブ:(耳舐め30秒 激しめ)

我慢せず、出したくなったらそのまま……。
そのオナホ……。いえ、私のおまんこの中に。
ええ、ま。違いますが。
その方が興奮しますよね。

あーん……

アドリブ:(耳舐め30秒 激しめ)

はあ……

アドリブ:右耳ゆるいオホ声20秒

ん。

……出ますか？

射精前のあの感覚……。

おちんぽがびくびくと震えてるのがわかります。

はい、じゃあお願いします。

このまま……。

偽物おまんこを強くしめながら、耳舐めも激しくしますので、
一番奥でお射精、お願いします。

あーん……

アドリブ:(耳舐め30秒 ラストスパート)

はあ、ふう……

アドリブ:(耳舐め30秒 ラストスパート)

アドリブ:ゆるオホやや早めで30秒

SE:射精

（左耳、囁き、有声音）

はい、ぴゅーっぴゅーっ、どぴゅぴゅっ……
どぴゅ、どぴゅっ………。

★

★

【位置：やや左 距離：近】

ん、ちゃんと、オナホルルの一番奥に出せてるみたいですね。

これ、中に出された精液は直接、私にもはいりこんできますから……。

お兄さんの精液を、感じます。

ふう……。

最後まで、出し切りましたね。

今日もお兄さんのの、とても濃かったです。

（一息吞んでから）

……あ、そうだ。

先日借りた本、ありがとうございます。

結構、興味深い描写が多くて、楽しかったです。

向こうだと、娯楽が、あまりありませんので。

少し、教えていただきたいところもあるので、

このあと、いいですか？

本題ではありませんので、いそがしかったら大丈夫ですが……。

……ん、ありがとうございます。